

指定管理者制度導入施設 管理運営状況(令和6年度)

基本情報							
施設名称 (愛称)	滋賀県希望が丘文化公園						
HPアドレス	https://www.kiboupark-shiga.or.jp		(建物外観等)  ←スポーツゾーン  文化ゾーン(青年の城)				
電話番号	077-586-2160						
所在地	竜王町薬師1178、野洲市北桜978						
設置目的	優れた自然環境を保護し、活用し、県民に憩いの場を提供するとともに、広く県民文化、体育の向上に資するため。						
所 管	部局	文化スポーツ部					
	課等	文化芸術振興課					
設置年月		昭和47年4月					
土 地	敷地面積	4,162,930㎡	避難所指定等		—		
	市街化区域	市街化調整区域	防災拠点指定等		広域陸上輸送拠点		
	用途地域		文化財指定		—		
建 物	延床面積	24,243.43㎡	再生エネルギー等		—		
	取得価額	約36.8億円	自家発電設備		有		
運 営	運営方法	指定管理	バリアフリー	障害者用エレベーター	無		
	運営時間	9:00～17:00		多目的トイレ	有		
	休館日	月曜日、年末年始ほか		オストメイト対応トイレ	有		
駐車台数		1,761台		車いす使用者用駐車場	15台		
特記事項							
①令和7年10月に開催される国民スポーツ大会のラグビーフットボール競技の会場となっている。							
②文化ゾーンの青年の城は、老朽化等が進んでおり、文化ゾーン内での建替えを予定している。							
施設概要							
名 称		主体構造	設置年	延床面積	階 数	耐 震	備 考
スポーツ会館		鉄筋コンクリート造	S49.8	4,292.78㎡	2	旧耐震(耐震診断済、耐震性能有り)	
青年の城 (青少年宿泊研修所)		鉄筋コンクリート造	S47.3	8,974.18㎡	3	旧耐震(耐震診断済、耐震性能有り)	
野外活動センター		鉄筋コンクリート造	S45.3	1,216.28㎡	2	旧耐震(耐震診断済、耐震性能有り)	
球技場(ダッグアウト)		鉄筋コンクリート造 (人工芝グラウンド)	S55.4 (R3.3人工芝改修)	290㎡ (人工芝11,700㎡)	2	旧耐震(耐震診断済、R4.3耐震補強済)	
陸上競技場(室内練習場)		鉄筋コンクリート造 (ウレタン舗装)	H8.3 (R3.12トラック・天然芝改修)	939.08㎡ (トラック・天然芝14,943㎡)	1	新耐震	
その他				8,531.11㎡	1		便所、倉庫、小屋など

指定管理者管理運営状況（令和3年度～令和6年度）

指定管理者管理運営状況

年度	指定管理者	指定管理期間
R6年度	公益財団法人滋賀県希望が丘文化公園	平成31年4月1日から令和7年3月31日まで
R5年度		
R4年度		
R3年度		

成果情報	R3	R4	R5	R6	備考
利用可能日数(単位:日)	337	338	338	339	
年間利用人数(単位:人)	656,403	857,965	842,847	906,840	
1日あたり利用人数(単位:人/日)	1,947.8	2,538.4	2,493.6	2,675.0	
年間収入(単位:円)	445,248,641	473,770,297	489,809,390	511,023,415	
1日あたり収入(単位:円/日)	1,321,213	1,401,687	1,449,140	1,507,444	

収入・支出実績 (単位:円)	R3	R4	R5	R6	備考
収入①	445,248,641	473,770,297	489,809,390	511,023,415	
施設利用収入	71,704,079	107,293,270	113,713,600	117,453,341	
指定管理料	364,117,000	343,704,000	345,829,000	356,497,000	
その他収入	9,427,562	22,773,027	30,266,790	37,073,074	
支出②	443,338,700	465,987,894	499,155,673	514,789,188	
人件費	223,538,037	207,349,187	213,848,346	212,890,318	
施設管理費	201,749,812	238,164,874	263,405,147	273,998,347	
事業費	18,050,851	20,473,833	21,902,180	27,900,523	
収支 ①-②	1,909,941	7,782,403	-9,346,283	-3,765,773	

モニタリング実施状況(令和6年度)

報告書の別	内 容
年度報告	年次事業報告書(令和7年4月報告)
月例報告	月例業務報告書(毎月報告)
実施調査	令和6年10月、令和7年3月 実施
実地調査等の概要	【令和6年10月】 指定管理者モニタリングマニュアルに基づき、実地調査を実施 安全の確保、法令等の遵守、利用の拡大・サービスの向上その他の管理業務の効果の向上を図る 取組、管理業務を適切に実施するための体制等について、書類や従業員ヒアリング等により確認。 【令和7年3月】 令和6年10月と同様に実地調査を実施 管理業務は適正に実施されていた。来園者数増に繋がる現在の取組と今後の方策を確認した。 【その他】 年次事業報告書、月例業務報告書により、管理業務が適正に実施されていることを確認した。

利用者ニーズの把握

手法・実施時期	年間を通して、施設利用者および事業参加者に満足度調査を実施
実施内容	アンケート調査
調査結果	・施設利用者については、施設利用全般の満足度は青年の城94.8%、野外活動施設99.6%、スポーツ施設99.0%となっており、職員の対応に対する満足度もそれぞれ、98.1%、98.7%、92.9%となっている。 ・事業参加者の事業内容に係る満足度は、青年の城100.0%、野外活動施設99.6%、スポーツ施設88.4%となっており、職員の対応に対する満足度もそれぞれ、98.4%、99.6%、98.9%となっている。

工夫・成果のあった点、運営上の課題

・利用者アンケートを実施し、利用者ニーズを把握しながら事業内容を見直すなど工夫している。

・設置53年を迎える青年の城等の施設があり、施設・設備の老朽化が進んでいるが、修繕の実施を含め、適切に維持管理を行い、利用者の安全性を確保している。

・県で公園全体の活性化の検討を行い、令和6年8月には、公園活性化方針を策定した。また、活性化方針に基づく事業の実施手法について調査し、PFI(BTO)方式が最も適していると評価した。令和8年度に事業者募集を実施予定。